

私は人間として成長したいという思いがある中で、それにはどう行動すれば良いのか、何を目指せば良いのかわからずにいました。この本を読み、人間の本当の幸せは人間らしい人間にほることであると定義の元、行うべき行動や考え方の指針を学ばせて頂きました。又それと同時に、その道が如何に困難で、如何に遠い道のりなのかを感じました。今現在、業務や課題を行っていく中で、自分の急情さを改めて感じていきます。自分の人間のとしての成長の必要性を強く感じ、覚悟を持て、その困難な道を切り開くための決断をし、またたが、日々の生活に追われる中、時折急げる自分が顔を出し、そんな自分に对し、嫌悪感を感じていることもありました。今まではこの嫌悪感に对して背を向けてしまっていたおりに、まさしく本文にあるように逃げず、苦勞で自信の低い人間として、あんなにことを痛感してはいた。私はこの自信の低さが、とコンプレックスで、自分を愛えたいと思っ、にきかけました。

そこを変えていくためには、その弱い自分、
怠惰な自分を責めるのではなく、肯定的に受
け入れ、何度モ繰り返し奮い立たせはかう、
自分が持つていいる素質を磨き、能力として
自分らしい個性をつくり、更に実力をつけて
いくことでしか、強い自信を持つことと、本
当の強さを得ることとを区別しないというこ
とを。学んできました。自分を変えることでしか、世
界は変わらないというところが腑に落ち、立
ち向かう勇気と覚悟を上り強く持つこととが
できました。その上で更に高く、深く、広くレ
ていくことでしか、自分が求める理想の姿に
はなれないことを学びました。
また私は現段階は多くの人と同じように、
第一人称的自我と第二人称的自我の立場の狭間
にいますと思えます。それにはまず中立的な第
三人称的自我の立場へといけるように、自分
や周りや起こる現象に対し、客観的に見れ
るようはものの考え方を捉え方ができよう
に日々を学びとすすめる意識を持ち、訓練を繰り

返し、視野を広げていきなさいと思います。また目標を達成するためには、第四人称的自分の自分の意志の実現に向かっ、かおし、に日々努め、いかなくして達成はできない。とも学び、一つ一つ段階を踏み、少しづつでも成長して変えていきなさいと思います。またそのためには、この本を通して学んだことを、課題を提出する目的ではなく、今後の実生活の中に如何に落とし込めるかが一番大切です。段階を踏んで立場を上げ、いけるよう、頭で

考えるだけ、言葉だけではなく、行動に移し、成長して参ります。